

# 遠隔 セキュリティ システム InfiPower GUARD 取扱説明書



- インフィパワー
- 横浜市中区宮川町 2-55 ルリエ横浜宮川町 502
- 電話: 045-251-3418
- Email: [info@infipwr.com](mailto:info@infipwr.com)
- Web: [www.infipwr.com](http://www.infipwr.com)
- Ver: 1.0

## 目次

はじめに.....	3
1. 本製品の特徴.....	3
2. 安全上のご注意.....	4
ご使用前に、この「安全のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用して下さい。ご使用の注意事項は「！警告」と「！注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。.....	
使用上のご注意.....	4
3. 各部の名称.....	6
4. 本製品の仕様.....	7
5. モバイルルータの設置、設定(設置業者さんご参考用) ..	7
6. ハードウェアの設置.....	9
7. ソフトウェアの設置.....	12
7.1 スマートフォン(ANDROID の例)アプリのインストール.....	12
7.2 メールと監視対象の設定.....	13
7.3 INFIPOWER GUARD ソフトウェアの設定.....	17
8. 使い方.....	24
9. 保証とアフターサービス.....	27
保証期間と内容.....	27
お客様ご相談窓口.....	28
別売品.....	28

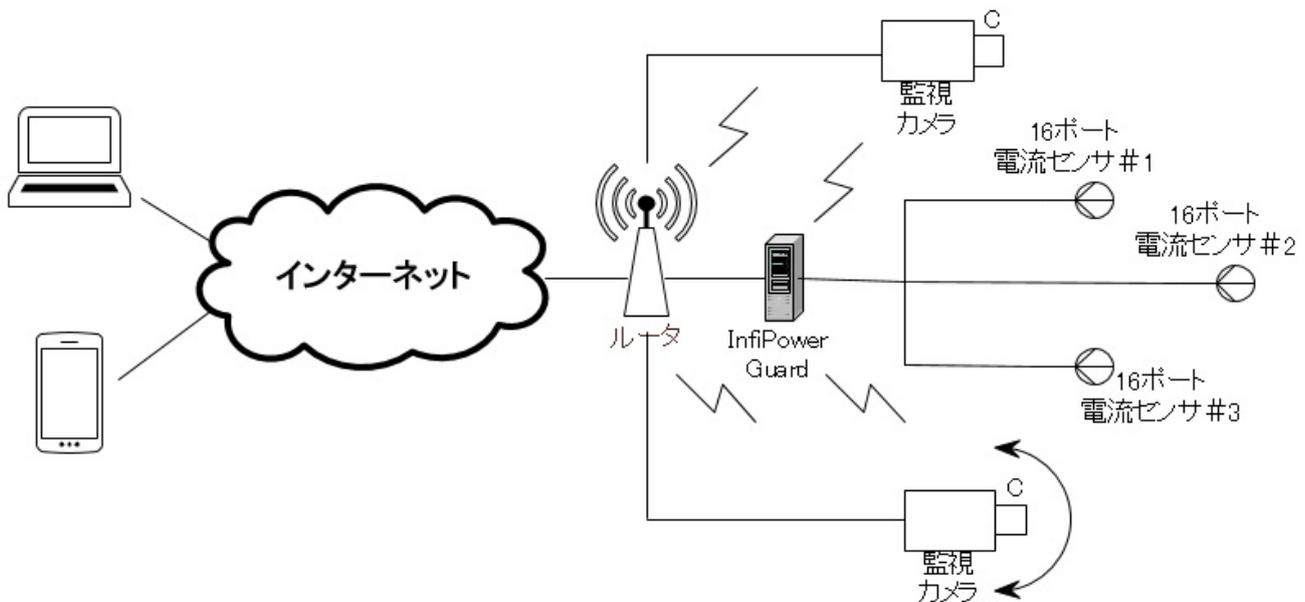
この取扱説明書はセキュリティシステム InfiPower GUARD の操作手順を説明致します、安全のため必ずお読みください。誤った設置、分解、改造などはシステムを損傷する恐れがあります。また感電事故、停電事故に繋がる恐れがあります。

## はじめに

このたびは、セキュリティシステム InfiPower GUARD (以下 本製品) をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。このユーザーズマニュアルでは、本製品を使用する上で、必要な機能、性能、使用方法などの情報を記載しております。本製品の使用に際しては、この取扱説明書をよくお読みになり、十分ご理解のうえ、正しく使用してください。

## 1. 本製品の特徴

InfiPower GUARD バージョン 1.0 は、[InfiPower Spider] PM-SAC16 のハードウェアをベースに、「InfiPower GUARD」ソフトウェアを導入した防犯システムです。「InfiPower GUARD」現在二つの動作モードがあります。



1. 「InfiPower Spider」と同じハードウェア上で同時に動作し、発電監視と防犯の一体化ができ、連動することによって発電所の遠隔発電監視だけではなく、防犯性もかなり高められます。
2. 「InfiPower Spider」の発電監視機能をなくし、16ポートの電流センサ（複数台可）として別の「InfiPower GUARD」サーバと繋がることで動作します。

- ✓ 本製品はモバイルルータ(又は他のネットワーク接続方法、以下はルータと呼ぶ)と繋がって自主遠隔セキュリティ・防犯システムになります
- ✓ クラウドを使わないプライベート的なシステムですので、サーバ費用が発生しません
- ✓ Ver1.0 システムは InfiPower GUARD サーバと電流センサが一体になっています、監視したい電源の電圧と電流を常に監視し、電圧と電流が閾値範囲を超えたら、即時に警報メールを送り、スマートフォンのアプリに警告メッセージを送ります

- ✓ センサがトリガされたら即時に録画を開始します
- ✓ 遠隔で複数の防犯カメラを操縦することができます
- ✓ 低遅延でカメラ映像を転送します
- ✓ 同時に複数のユーザに警告メッセージを送信することができます
- ✓ ウェブブラウザとスマートフォンアプリ両方からアクセスできます
- ✓ InfiPower GUARD サーバは電解コンデンサを使わないので耐用年数が伸びます
- ✓ グローバル IP アドレスを持つ SIM カードであれば、どこでも使えます
- ✓ カードサイズで狭いスペースでも設置可能

## 2. 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用して下さい。

ご使用の注意事項は「！警告」と「！注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

！警告：誤った取扱をした時に、使用者が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容の警告。

！注意：誤った取扱をした時に、使用者が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容の注意。

### ！警告 (火災、感電、けが、停電事故を防ぐ)

#### 禁止事項

<ul style="list-style-type: none"> <li>● サンプル電圧は交流 300V 以下、直流電源は 13V 以下で使ってください</li> <li>● 電源コードを傷つける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・束ねるなどしない</li> <li>● 濡れた手でコード類を抜き差ししない</li> <li>● 異常時(焦げた臭いなどの異臭)は、運転を停止する</li> <li>● 点検時には必ず運転を停止し、電源を切る</li> <li>● 設置作業時は全ての電源を切ってから作業を行う</li> <li>● 分解、改造は禁止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 火災、機器損傷の恐れ</li> <li>● 火災・感電の恐れ</li> <li>● 感電の原因</li> <li>● 火災・感電の原因</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ペースメーカー等医療機器近傍での使用は絶対しないでください</li> </ul>	<p>重度の人身傷害につながる恐れ</p>

#### 使用上のご注意

# ！注意 (漏電やけがを防ぎ、財産などを守る)

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 基盤には絶対に直接・間接を問わず触れない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 故障、感電の原因</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 機器に水をかけたり、つけたりしない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 故障、火災の原因</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 結露する場所には設置しない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 故障の原因</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電流クランプを電力線に挟む時は全ての結線を行った後、最後に行うこと。逆に外すときは最初に電力線から取り外すこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安全のため</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 塩害環境に置かない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 故障の原因</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● CTリード線を引っ張らないでください</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 故障の原因</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本製品に触れる前に静電気を取り除いてください</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 故障の原因</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本製品の設置・取り外しに伴う分電盤内の作業は電気設備技術基準、内線規程を理解した資格を持つ専門家が行ってください</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 感電・火災・停電の恐れ</li> </ul>

## ネットワークのセキュリティについての注意

本製品とモバイルルータによってシステム構成される場合、モバイルルータでは、携帯のLTE電波を利用してインターネットに繋がり、パソコン等とルータ及び本製品間で情報のやり取りを行うため、インターネットから自由に本製品に接続が可能であるという利点がありますが、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

・ 通信内容を盗視される

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワード等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗まれる可能性があります。

・ 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で本製品へアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)、傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、モバイルルータや本製品に、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、セキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

### 3. 各部の名称

前面 CH 0~15: 16 の電流 CT センサー端子。

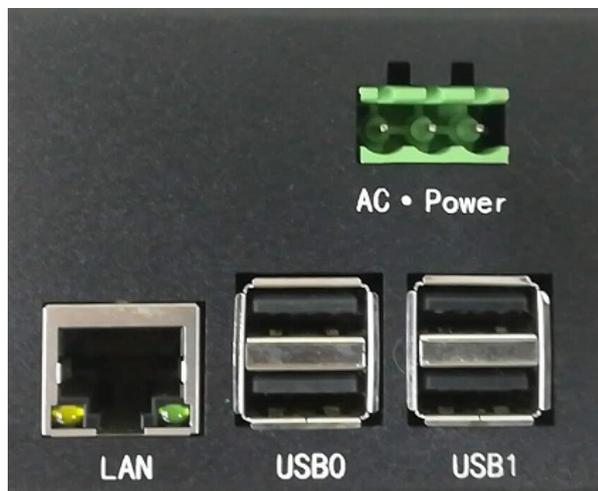
USB-P: MicroUSB 5V 電源端子(携帯の MicroUSB 充電端子と同じ)、防犯のため、弊社の直流 UPS 装置から電源を供給することをお勧めします。



右側面 AC・Power: 系統電圧サンプル端子

LAN: 有線 LAN 端子。

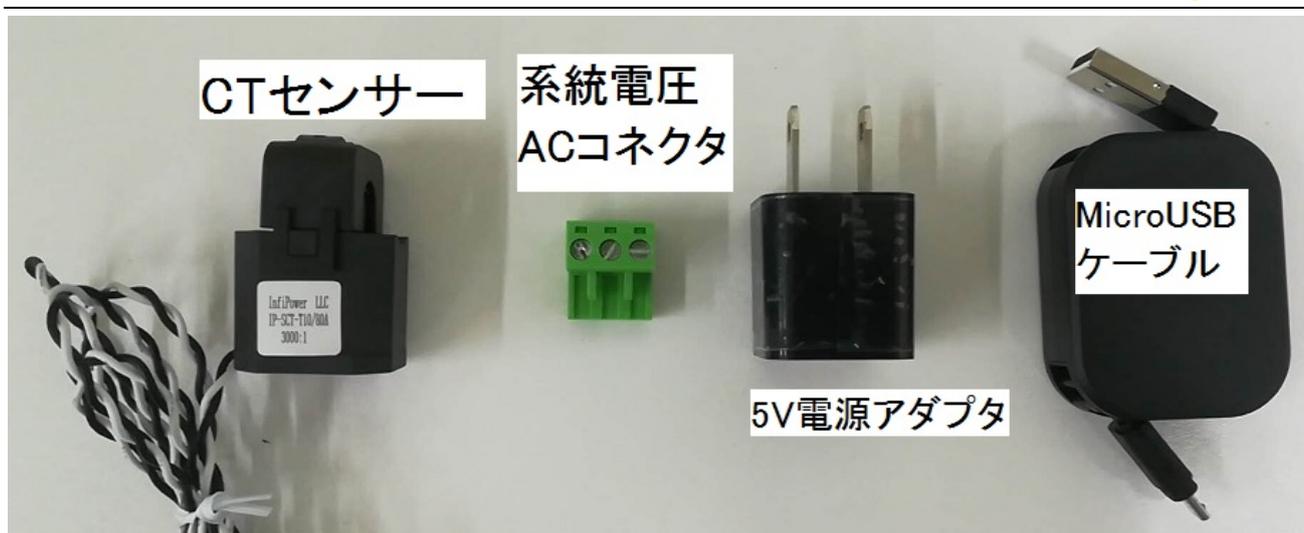
USB0、USB1 はデバッグ、アップデート用 USB 端子。



#### 本体梱包内容:

- InfiPower GUARD 本体
- 電流センサ 5 個、
- 5V 電源アダプタ(入力電圧 100~240V) 1 個
- 系統電圧 AC コネクタ 1 個
- MicroUSB ケーブル 1 本

80A を超える大電流の場合、別途 160A 用 T24 電流センサを買い求めください



## 4. 本製品の仕様

項目	仕様	備考
DC 電源電圧	DC5V MicroUSB	
系統電圧 AC 入力上限	AC 350V RMS	
T10 CT センサー電流上限	AC 80A RMS(内径 10 mm)	
T24 CT センサー電流上限	AC 160A RMS(内径 24 mm)	
消費電力	2W	
本体の CT 入力端子数	16	
有線 LAN	RJ-45 x1 : IEEE802.3i ( 10BASE-T ) 、 IEEE802.3u(100BASE-TX)	
AC コネクタ耐圧	AC 250V RMS	
外形寸法	94.5mmx64mmx53mm	
質量	約 318g	
本体動作温度範囲	-10~70°C	結露しないこと

## 5. モバイルルータの設置、設定(設置業者さんご参考用)

モバイルルータが多種多様があります、産業用の死活監視機能付きかつ自動的に再接続可能のルータを推奨します。弊社実験済みの NEC 社の EA01L を例として説明します。他のモバイルルータを使う場合、本説明とルータの説明書を参照しながら設定してください。現場行く前に、事前にルータを設定した方が現場の作業時間が大幅に短縮できます。

1. SIM カードをルータに挿入します。
2. ルータの説明書を参考しながら、アンテナの電波信号がシールド、干渉されないようにルータを固定します。必要に応じて、屋外アンテナと延長線を使ってください。
3. ルータと有線 LAN でパソコン又はスマートフォンと接続し、ブラウザに IP アドレス 192.168.0.1 にアクセスすれば、ルータ初期設定画面が開きます、詳細はルータ説明書をご覧ください。

- ルータとSIMカードの説明書に従ってセキュリティ、WANなどを設定し、インターネットにアクセスできるようにしてください。
- InfiPower GUARD サーバに固定IPアドレスを付与します。GUARDサーバのMACアドレスと相応な固定IPアドレスを設定します。下図にはGUARDサーバに固定IPアドレス192.168.179.3を付与する設定画面です。

EA01A

トップページ > 詳細設定 > DHCP固定割当設定 > エントリー一覧

[設定]ボタンをクリックすることで変更した値が反映されます。

## DHCP固定割当設定 エントリー一覧

DHCP固定割当エントリー ?

MACアドレス ?	IPアドレス ?	削除 ?
b8:27:eb:ee:bc:41	192.168.179.3	削除

トッページへ戻る

- 基本設定
- データ通信量
- 詳細設定
  - WAN回線監視機能設定
  - LAN側設定
  - DHCP固定割当設定**
  - パケットフィルタ設定
  - IPv6パケットフィルタ設定
  - ポートマッピング設定
  - 静的ルーティング設定
  - その他の設定
- メンテナンス
- 情報

- ポートフォワーディング設定：ルータからGUARDサーバへのポート転送を設定します。下図にあるように開放必要なポートが表示されています。

## ポートマッピング設定 エントリー一覧

NATエントリー ?

1~10 | 11~20 | 21~30 | 31~40 | 41~50

変換対象プロトコル ?	変換対象ポート番号 ?	LAN側端末のIPアドレス ?	LAN側端末のポート番号 ?	優先度 ?	削除 ?
TCP	49152	192.168.179.3	80	2	削除
UDP	50000-60000	192.168.179.3	ポート変換なし	4	削除
TCP	8088	192.168.179.3	ポート変換なし	5	削除
TCP	8188	192.168.179.3	ポート変換なし	6	削除

1~10 | 11~20 | 21~30 | 31~40 | 41~50

- リモート(遠隔)でルータを管理したい場合、ファイアウォール設定:IPフィルタリング設定を以下にしてください(仮に80番ポートでアクセス)。

# パケットフィルタ設定 エントリ一覧

対象インタフェースを選択 WAN 選択

パケットフィルタエントリ ?

1~10 | 11~20 | 21~30 | 31~40 | 41~50

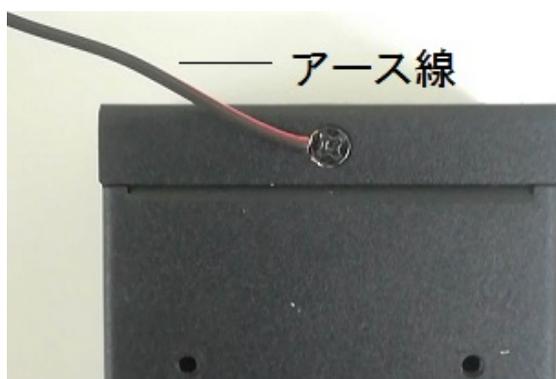
種別 <span>?</span>	方向 <span>?</span>	プロトコル <span>?</span>	送信元 <span>?</span>	送信元ポート <span>?</span>	宛先 <span>?</span>	宛先ポート <span>?</span>	優先度 <span>?</span>	削除 <span>?</span>
通過	in	TCP	any	any	localhost	80	1	削除

1~10 | 11~20 | 21~30 | 31~40 | 41~50

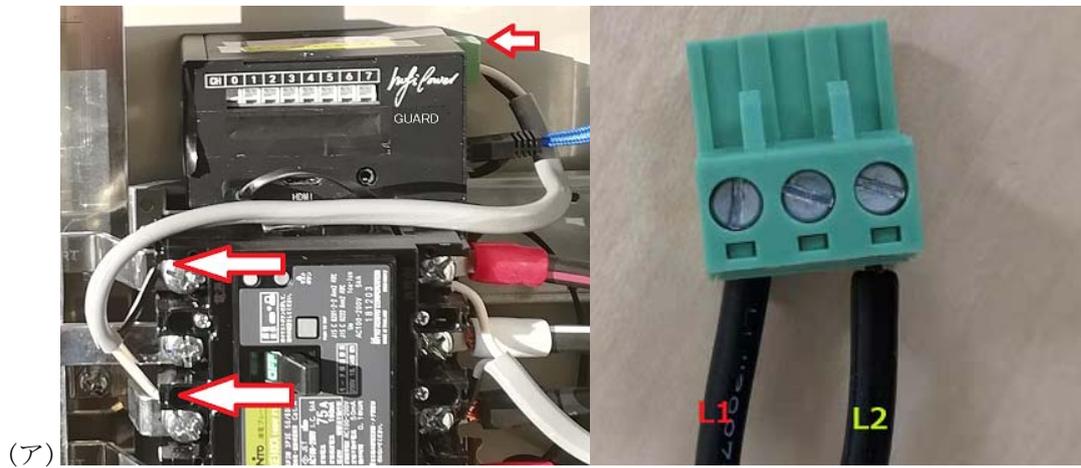
追加

## 6 ハードウェアの設置

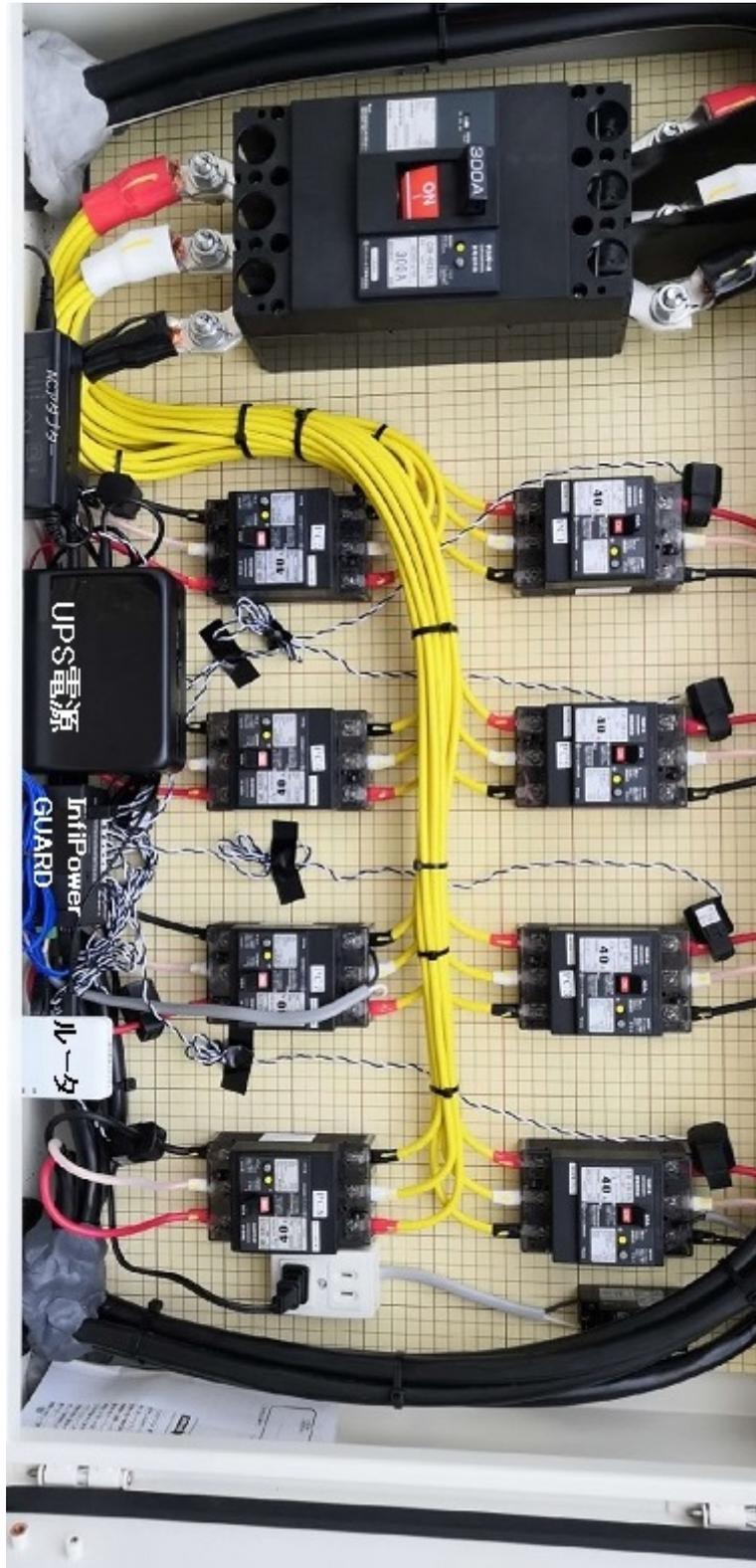
- 現場状況に応じて、100V AC ブレーカー、コンセントとモバイルルータなどの電気、インターネットに繋がるネットワーク環境を準備します。
- 電圧を監視する場合、安全のため、本製品のネジ穴に本体にアース線を取付ます。アースの太さはそのブレーカーの容量 AT によって決めます。計算方法として  $AT \times 0.052 = \text{接地線最小太さ}$ 。但し最小接地線太さは 2sq となります。



- 本体を適切な場所にネジか強力テープで固定します。  
 ! ヒント : 固定場所について、監視対象のケーブルに CT センサーをつけても、本体に届く範囲であれば便利です。CT センサのリード線の長さは 90cm です。
- モバイルルータを固定し、LAN ケーブルで GUARD サーバと繋げる。
- 電圧を監視する場合、監視対象の電源線をブレーカーの 2 次側から取って写真のように L1 と L2 を AC コネクタに繋げて本製品に差し込みます。



6. 各監視対象ケーブルにCTセンサーをつけます。
7. USB-P の MicroUSB 端子に 5V 電源を投入します。  
**！注意：電源が切られても警報を出せるように、UPS 電源の導入をお勧めいたします。**
8. CT センサリード線を本製品の 16 のチャンネル入力端子に繋がます。  
**！注意：リード線を高電圧大電流の導体に接触しないこと（精度と安全性の考慮）。**
9. 本製品に電源を投入したら、システムが 1 分間ぐらいで起動します、次ソフトウェアを設定します。



完成例

## 7 ソフトウェアの設置

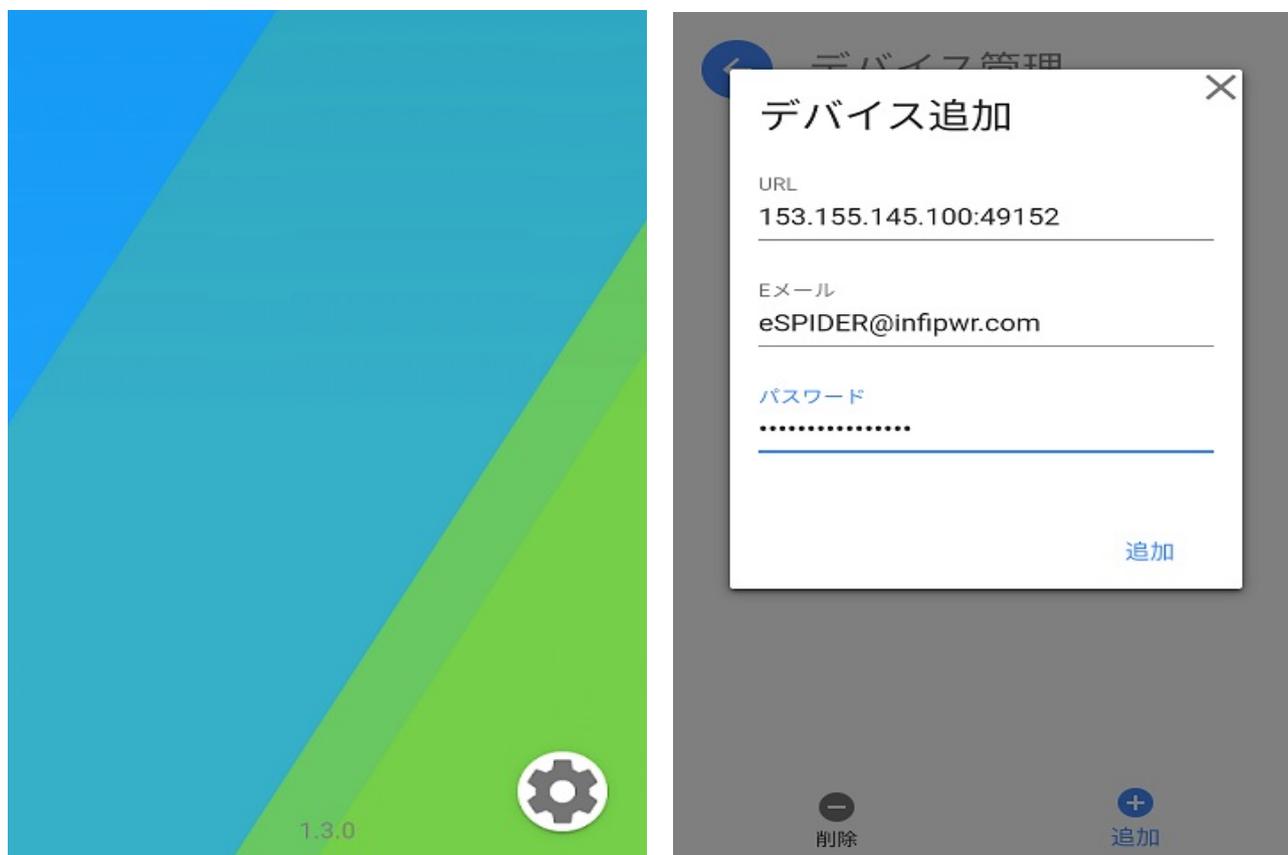
### 7.1 スマートフォン(Android の例)アプリのインストール

1. スマートフォンの Google Play/iPhone のファイルマネージャーから「InfiPower」アプリをインストールします。



2. InfiPower アプリを起動し、右下の歯車アイコンをタップし、デバイス管理画面が開きます。デバイス管理画面の右下にある「追加」ボタンをタップし、「デバイスの追加」ポップアップウィンドが出ます、その URL にモバイルルータの「IP アドレス:ポート番号」(IP アドレスはルータ設定画面から分かります)。ポート番号は 5.1 の 6 に設定されたもの(写真の例は 49152)、E メール欄に初期値 [eSPIDER@infipwr.com](mailto:eSPIDER@infipwr.com)、パスワード欄に初期値としてライセンスコードを入れて、「追加」をタップし、該当デバイスをアプリに登録します。

ヒント：ライセンスコードは本体に貼ってあります、大事にメモして保管してください。



3. デバイスの追加が成功したら、デバイス管理画面に該当発電所（デフォルトは IF-T1）が表示されます。ホーム画面に戻ると、InfiPower SPIDER と InfiPower GUARD のアイコンが出て来ます。



## 7.2 メールと監視対象の設定

1. Spider アイコンをタップし、使用するメールサービスのマニュアルに従って送信用 SMTP サーバを設定します。Eメール欄に受信用メールアドレスを入れてください。「メールテスト」ボタンを押すと、メール送信テストを行います、テストメールがユーザのメールアカウントに届くことを確認してから、設定を保存してください。正しく受信できない場合、ポップアップの送信 Log を確認し、問題を解決してください。

パスワード設定

# 送信メール (SMTP) サーバー

EMAIL	メールアドレスを入力してください
SMTP サーバー	smtp.gmail.com
接続保護	SSL/TLS
ポート番号	465
認証方法	平文
ユーザー名	Enter mail account name
パスワード(メール)	.....

メールテスト
メール設定保存

！注意：多くの方が GMAIL を使っています、GMAIL の SMTP サーバを使って送信する場合、下記図面の様に「安全性の低いアプリのアクセス」を「オン」に設定してください。

Google アカウントアカウント管理

---

- [ホーム](#)
- [個人情報](#)
- [データとカスタマイズ](#)
- [セキュリティ](#)
- [共有するユーザーと情報](#)
- [お支払いと定期購入](#)

---

- [ヘルプ](#)
- [フィードバックを送信](#)

紛失したデバイスを探す
デバイスを探す

---

デバイスを管理
サードパーティによるアクセスを管理

### 安全性の低いアプリのアクセス

安全性の低いログイン技術を使用するアプリやデバイスによるアカウントへのアクセスを許可しているため、アカウントが脆弱になっています。アカウントのセキュリティを強化するため、この設定が使用されていない場合は自動的に無効になります。 [詳細](#)

! オン

[アクセスを無効にする \(推奨\)](#)

2. メール設定を保存したら、右上の「パスワード設定」をタップし、パスワード設定画面に移ります。

[Eメール設定](#)

## パスワード設定

パスワード	<input type="text" value="パスワードを入力してください"/>	
パスワード再確認	<input type="text" value="もう一度パスワードを入力してください"/>	
認証コード	<input type="text" value="コードを入力してください"/>	<a href="#">コードを送信</a>

[アカウント情報保存](#)

他人が簡単に推測できないパスワードを入力し、「コードを送信」ボタンをタップし、3のメール設定に登録されたメールアドレスの認証コードが送られます、そのコードを「認証コード」欄に記入し、下の「アカウント情報保存」をタップしパスワードを保存してください。今後3のメールアドレスとここに設定されたパスワードでサインインします。

これで初期設定が完了し、アプリが自動的にサインアウトされ、最初のホーム画面に戻ります。

### 3. パソコンからの設定

パソコンからの初期設定はスマートフォンの設定とほぼ同じです、最初はブラウザのアドレス欄に IP アドレスとポート番号（IP アドレスはルータ設定の「状態表示」メニューにあります、**ポート番号は 5.1 の 6 に設定される**）を入れてアクセスし、ログイン画面が出てきます。

ログイン（サインイン）画面の ID 欄に [eSPIDER@infipwr.com](mailto:eSPIDER@infipwr.com)、パスワード欄にライセンスコードを入力し、ログインしたら 6.3.1 の 3 のメール設定画面に移ります、そのあとはスマートフォンの設定と同じです。

## ログイン

<input type="text" value="ID"/>
<input type="password" value="パスワード"/>
<a href="#">ログイン</a>

[パスワード忘れた?](#)

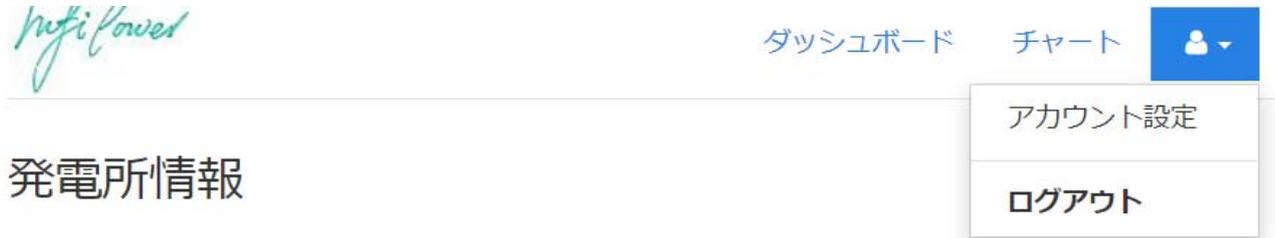
#### 4. 監視対象の設定

設定されたメールアドレスとパスワードでログインします。

パソコンの場合、ブラウザのアドレス欄に IP アドレスとポート番号を入れてログイン画面にアクセスし、メールアドレスとパスワードでログインします。スマートフォンの場合はメールアドレスとパスワードは2回目で降入力不要です。

ログインしたら右上の「発電所設定」メニューをクリック・タップしてください。

発電所設定画面が開きます。必要な設定項目は 発電所名(サイト名)、監視対象の待機皮相電力(VA)、各ポートの On/Off です。Spider がなく GURAD だけを使う場合、補正係数を設定する必要がありません。



### 発電所情報

発電所名

IF-T1

監視対象の待機皮相電力(VA)

6

監視対象の待機皮相電力: 監視対象(例えばパソコン)の仕様書に記載されてる待機皮相電力(VA)、必ず記入してください。

モジュール

モジュール0		
ポート0	PC0	ON
ポート1	PC1	ON
ポート2	PC2	ON
ポート3	PC3	ON
ポート4	PC4	ON
ポート5	PC5	OFF
ポート6	PC6	OFF
ポート7	PC7	OFF

保存

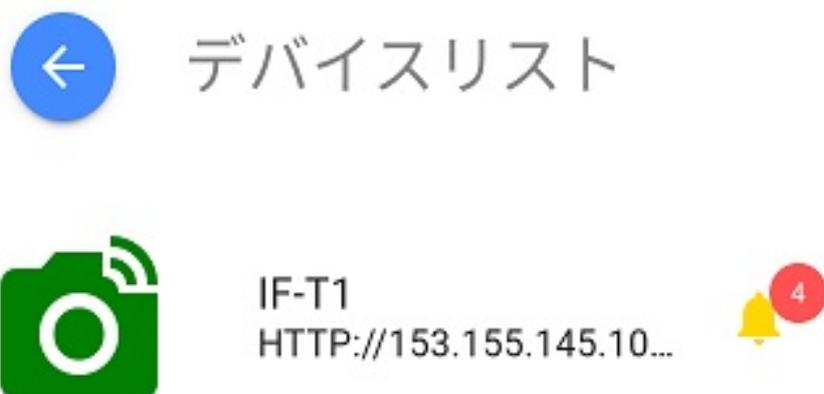
本システムの各チャンネル(パソコン)の On/Off を設定します。監視したい各ポートを On/Off します。



本体正面の CH0～7 はモジュール 0 として、各チャンネル 0～7 はポート 0～7 に対応しています。CH8～15 はモジュール 1 として、チャンネル 8～15 はモジュール 1 のポート 0～7 に対応しています。各ポートに CT センサーが繋がって監視の必要があれば、そのポートの緑のボタンを On までクリックし、観測の必要がなければ、OFF までクリックして、最後保存ボタンをクリックして設定を保存してください。

## 7.3 InfiPower GUARD ソフトウェアの設定

1. InfiPower GUARD のアイコンをタップし、デバイスリストに該当発電所（デフォルトは IF-T1）が表示されるので緑のカメラのアイコン横の IP アドレスをタップします。何らかのネットワーク障害などで繋がらない場合はグレーに表示されます、その場合 IP アドレスを入力することで強制的に再接続させることができます。



2. 警報センサが設置されているダッシュボードの表示

ダッシュボードに警報センサーが設置されている周辺地図が表示されます。

コントロールパネルのサイト管理でカメラが設置してある場所の住所または名称と緯経度を更新すると表示されます（サイト管理参照）。

！ヒント：緯経度は GoogleMap などから住所を入力して検索できます。

画面上の位置情報のメッセージをタップするとライブカメラに切り替わります。



### 各種アイコンの説明（画面上部）



: タップするとデバイスリストページへ戻ります



: 次の 5 つのメニューがあり、それぞれのシステムパラメータの変更を行うことができます



: 防犯カメラ関連操作



: イベント履歴

黄色コントロールパネルアイコンをタップしたら、下記ページが表示されます。

← コントロールパネル



### 3. センサー登録

警報センサの追加/更新/削除ができます（現在電流監視センサしかありませんが、将来的に追加していく予定）。デバイスを追加するには画面下の「追加」で出たポップアップウィンド内で決められた IP アドレスの範囲から「検索開始」を行い、表示された追加デバイスに続いてユーザ名とパスワード（第9節をご参照）を入力します。

追加

から 192.168.0.2 ~ まで 30

ローカル検索

デバイスを探す

検索開始

+

追加

-

削除

×

← センサー登録

Q キーワード検索

<input checked="" type="checkbox"/>	IF-T1 192.168.0.2	接続	
-------------------------------------	----------------------	----	---

登録済センサの右横にあるレンチマークでセンサーの設定ができます。



更新

IPアドレス  
192.168.0.2

名前  
IF-T1

保存

#### 4. ユーザ管理

「+」ボタンのポップアップウィンドからユーザの追加および登録されているユーザの更新ができます。



ユーザの追加

名前を入力してください

Eメールを入力してください

パスワード

パスワード確認

管理者

スタッフ

管理者がすべての権限を持つるに対して、スタッフは警報を受ける、見ることができますが、設定・変更することができません。

#### 5. サイト管理

地図に表示したいシステムが設置してある場所の住所または名称と緯経度を入力して更新します。

**！注意：** サイト名は分かりやすい名前です。

設置場所の地番と住所が統一されていないケースが多いです、一番近い住所を事前に登録しておく、緊

急な時に、その住所をベースに警察に通報すると、警察が早く現場に辿り着けます。登記簿本の地番だと警察が分からない時が結構あります。

← サイト管理

サイト名	IF-T1	×
緯度	35.446623	×
経度	139.628754	×
最寄り住所	横浜市中区宮川町2-55	×

更新      ×  
キャンセル

## 6. カメラ登録

「追加」ボタンのポップアップウィンドから「検索」ボタンをタップすると自動的に IP ネットワークカメラを検索し、カメラのユーザ名とパスワード（カメラのマニュアルご参照）を入力すると追加ができます。

カメラ追加  

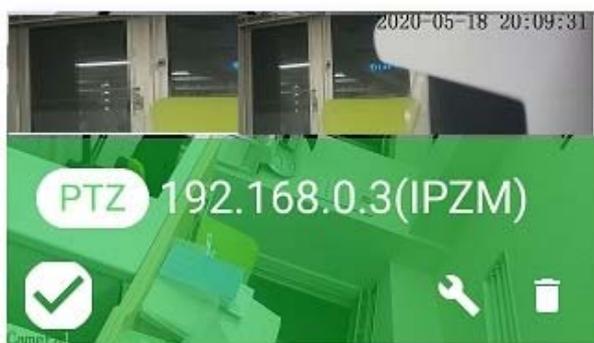
192.168.0.4(IPC) 

ユーザ名  
admin

パスワード  
..... 

[戻る](#) [接続](#)

 カメラ登録



 追加

カメラ更新  

カメラの名称  
192.168.0.4(IPC)

ユーザ名  
admin

パスワード  
..... 

URL  
rtsp://admin:123456@192.168.0.4:

メインストリーム      サブストリーム  
/type=0&id=1      /type=1&id=1

[更新](#)

 追加

登録されたカメラのスクリーンショットと IP アドレス、タイプが表示されます。カメラのレンチアイコンをタップすると該当カメラの設定を変更することができますが、そのカメラのマニュアルを十分理解してから設定変更を行ってください。カメラ

のごみ箱アイコンをタップすると該当カメラがリストから削除されます。

！ヒント:安全のため、インフィパワー社が認定済のカメラしか登録できません

## 7. 警戒設定

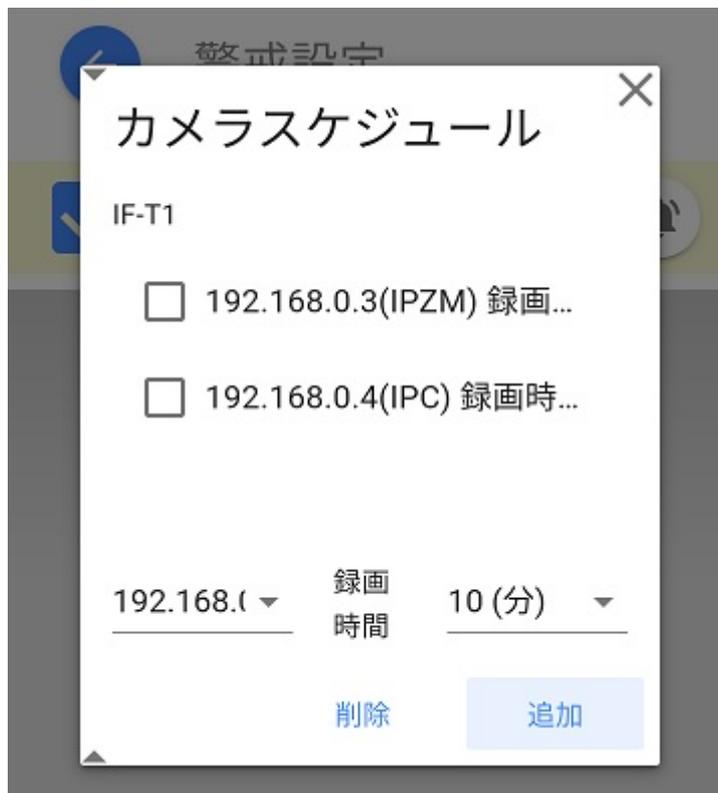
発電所で何らかの異常が生じた場合に、画面右横のメール/録画/警戒音で知らせるための設定ができます。



： 警報メッセージを送信する E メールアドレスを追加/削除することができます。



： 警報センサに連動するカメラの選択と録画時間を設定することができます。録画スケジュールを選んで、削除することもできます。



: 将来の警報装置の設定に使われる予定です。

## 8. 使い方

### 6.1 防犯カメラ関連操作

初期設定が完了し、トップページの InfiPower GUARD のアイコンをタップしログインします。

最初のダッシュボード画面トップの  カメラアイコンをタップすると、ライブカメラ操作画面に入ります。画面上でカメラを選択し、その下のメニューでメインストリーム(高解像度)かサブストリーム(低解像度)を選択します。画面左下の操作メニューで次の4つのサブメニューがあります、上から下への順番で

1. カメラの上下左右の操作(PTZカメラのみ)
2. ライブストリームのモードを選択できます(写真は WS モード)、システムが通信状況を判断し自動的に選んでくれますが、通信環境がよくなく自動で映らない場合、手動でモードを選ぶことも可能です。
  - WS モード→画面の遅延が普通で、殆どのデバイスに使えるバランスが取れたモード(デフォルトモード)
  - WR モード→遅延が少ないが、一部古いデバイスに使える可能性がありますが、通信速度が遅いと画面が消えます
  - HLS モード→遅延が長いですが、殆どのデバイスに使えますが、通信速度が遅いと画面が出たり消えたりします
3. スクリーンショットを撮る。
4. ビデオを撮影する。



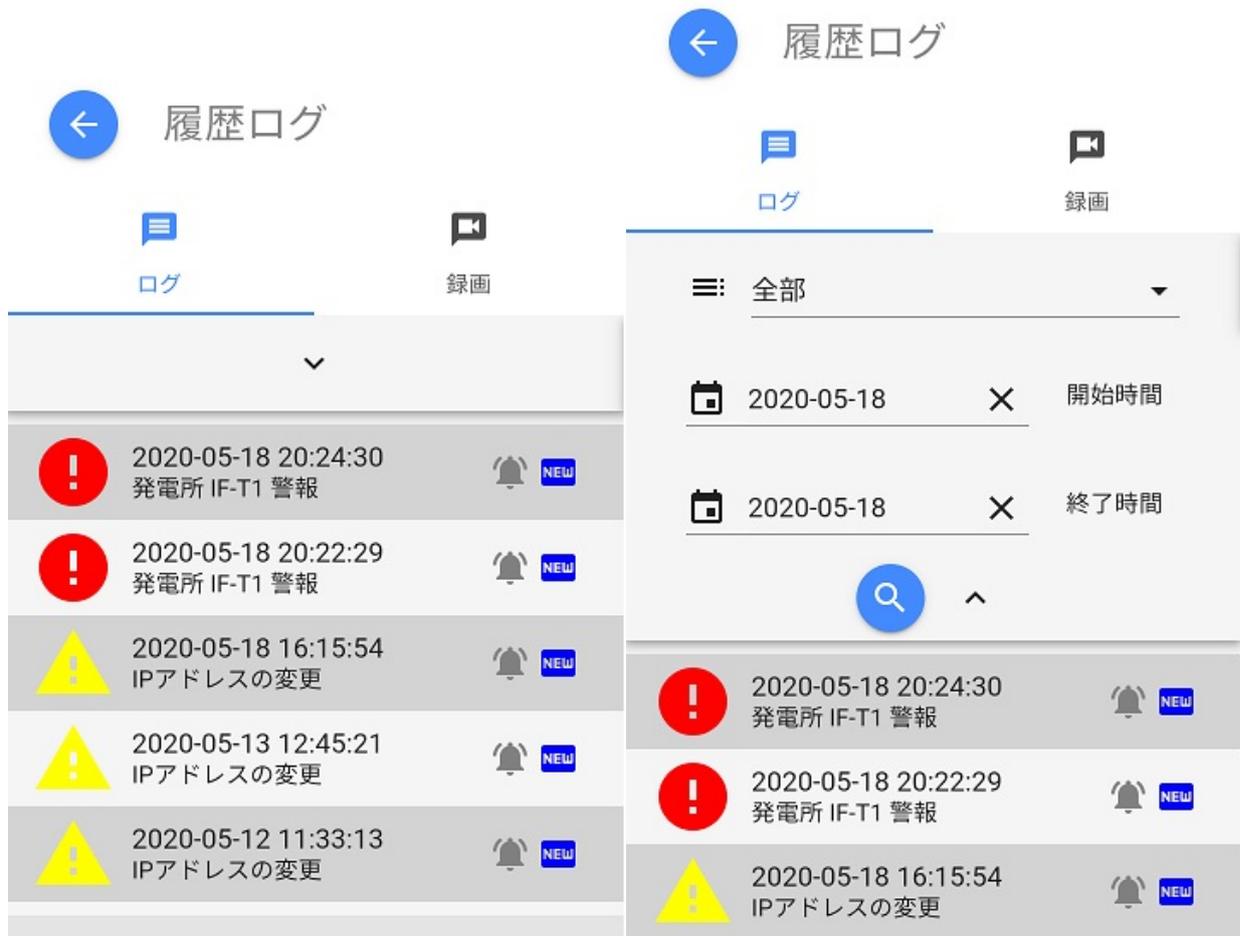
PTZ カメラの方向、ズームアイコンをタップしたら、下図のように上下左右へ指をスライドし、カメラの照準方向を調整します、「+」と「-」OSDアイコンを長押しすると、ズームインとズームアウトができます。

## 6.2 イベント履歴

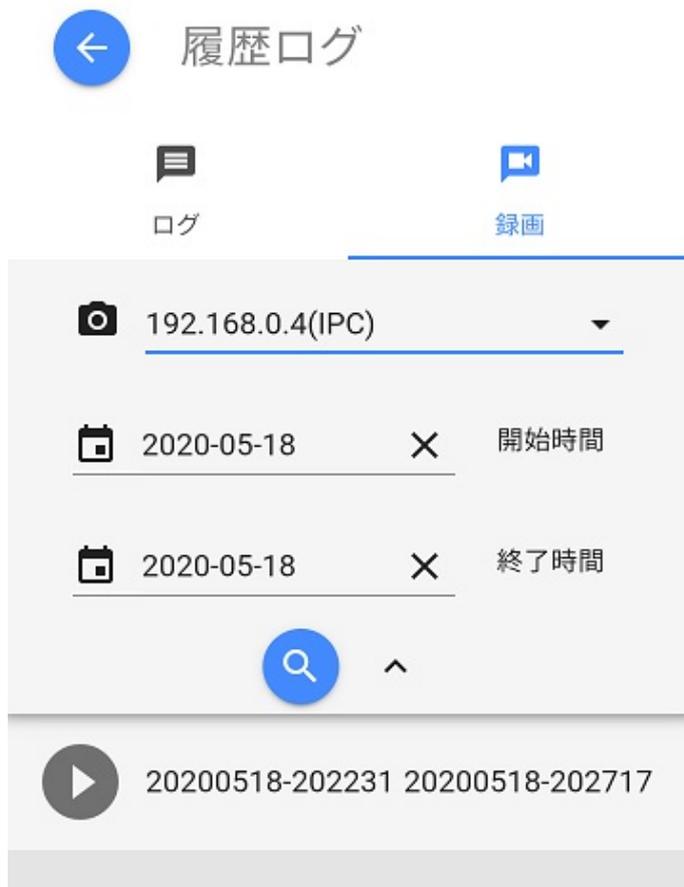
ダッシュボードの履歴確認アイコン  をタップすると、発生したイベントを確認することができます。  
 ! ヒント: イベントが発生時、デバイスリストの鈴アイコンから直接に履歴を確認することもできます。



- 履歴確認のページに入ったら、最初に未確認のイベントメッセージが並びます。黄色マックはメッセージで、赤いマックは警報です。



更に「ログ」アイコンをタップすると、ログ検索メニューが出てきます、時間を指定してログを検索することができます。



「録画」アイコンをタップすると、警報発生時に録画されたビデオを検索し、再生することができます。録画がカメラの本体にあるSDカードに保存されています。

## 9. 保証とアフターサービス

### 保証期間と内容

取扱説明書、仕様書などの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、保証対象機器の無償修理または同等の性能を持つ代替品との交換をさせていただきます。

- 保証期間はご購入の日から1年間、センドバック(弊社か代理店に送り返していただく)保守保証です。
- 機器の取付、取り外し費用は保証対象外となります。
- 修理に関しましては保証開始日を証明できる書類(製品のシリアルナンバー等)をご提示下さい。規定に沿って販売店が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

#### 長期ご使用の場合は商品の点検を！

- ・ 焦げた臭いがしたり、運転中に音や振動がする。
- ・ その他異常や故障がある。

⇒ 故障や事故防止のため使用を中止し、電源を落とし必ず販売店に点検をご依頼下さい。

その際の点検・修理費用は販売店にご相談下さい。

以下の状況は、有償保守の範囲に属します。

- ・ 人為的な理由による機器の故障。
- ・ 一貫性のない動作環境が原因の障害。
- ・ 不可抗力による製品の損傷。
- ・ 製品のシリアルナンバー等で販売ルートを確認できない場合。
- ・ 保証期間が終了している場合。

#### 免責

- 本製品の不具合、機器故障の際に発生したデータ欠損、並びに故障期間中のデータ欠損については保証いたしません。
- 本製品の利用による利用者と第三者に与える各種損害を問わず賠償の責任を負わないものとします。
- 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- お客様による監視映像(記録を含む)が何らかの理由により公となりまたは使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー 侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど

本規定は、当社の都合により改定されることがあります。改定を実施する場合、本サイト上又は当社が別に定める方法で告知するものとし、告知後に利用者が本サービスを利用した場合には、改定に同意したものとみなします。

## お客様ご相談窓口

メールでのお問い合わせ

info@infipwr.com

修理のご相談など

045-251-3418 ●受付時間 月曜~金曜 10:00~16:00 土日祝祭日 お休み

### 関連料金

#### 運送費

初期不良の場合(到着後2週間)

- 無料 (梱包と発送時の送料はご依頼主様の負担でお願いいたします。後に初期不良と分かった場合お客様ご負担の送料は後日お振込みにより返金し、返送料は弊社が負担いたします。しかし保証期間内でもお客様の瑕疵により修理となった場合は発送料・返送料ともお客様のご負担となりますのでご了承ください。

到着後2週間以降

- 有料、梱包と発送時の送料はご依頼主様の負担でお願いいたします。

### 修理料金

保証期間内 無料 (梱包はご依頼主様の負担でお願いいたします)

保証期間外 有料 (修理内容により異なります)

保証期間内であっても、お客様の瑕疵による機器故障や、ご都合で修理をご希望の際は有料となります。

### お届け

- ご連絡時にサービス料金(修理料金+返送料)をご連絡致します。
- サービス料金を弊社口座にお振込みいただき、確認後の発送となります。
- 運送業者が修理完成品をお届けに伺います。

## 別売品

以下の部品は必要な長さの物を別途お買い求め頂く必要があります。

- 耐圧 AC300V 以上の電線 (AC 系統電圧サンプリング用コネクタ用)、アース線、UPS 電源